

第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流会大分県選考会大会における 連絡・注意事項

【諸連絡】

1 体育館入退場について

- (1) 体育館は8時30分に開館します。1階・2階入口より入場して下さい。
- (2) 観覧席の場所指定はしませので、チームで必要数（各チーム20席以内）を確保し参加チーム全ての選手・応援団が着席できるようにご協力下さい。
- (3) 観覧席1列目は、試合をするチームの応援席としますの着席しないで下さい。
- (4) 受付は1階本部席前で行います。入場後は、参加料・試合球・エントリー変更用紙（変更がある場合のみ）を持参して受付をお願いします。
- (5) 監督会議を8時40分より行います。
受付を8時30分～8時50分までとします。
- (6) 試合開始は9時に1試合目スタート
- (7) 1試合目の審判は、2試合目試合目の両チームでお願い致します。
2試合目以降は、ファーストレフェリーとセカンドレフェリーは前の試合の両チーム補助員は、敗者チームで行うこと。

2 開会式について

開会式は行いません。

3 その他

- (1) 持ち物、貴重品の管理には十分ご注意下さい。特に観覧席1列目へ移動して応援をする時は、荷物係を決める等、十分ご注意をお願いします。
- (2) 会場内へチームが持ち込んだゴミは、必ず持ち帰って下さい。
尚、弁当を注文したチームは、弁当殻の回収時間までに所定の場所へ持って行って下さい。それ以降は、自チームで処分をお願いします。
- (3) 喫煙は、指定の場所で行います。体育館内は全て禁煙です。
- (4) バッテリーの充電、電気ポットの使用等、会場のコンセントは使用厳禁。
- (5) フラッシュを使用したカメラ撮影は禁止。
- (6) 大会を撮影した写真・ビデオ動画をYouTube、SNS等にアップすることは一切禁止します。
- (7) 全国大会出場チームの代表者は、試合終了後、手続き等について説明がありますので本部席まで来て下さい。
- (8) その他不明な点は、大会本部に問い合わせして下さい。

【競技・審判上の注意事項】

1 競技規則

本大会は2024年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則。但し、別に定める小学生競技規則を採用する。

2 競技方法

- (1) 試合は、ラリーポイント制3セットマッチ追い込み形式で行うが、試合が連続する場合は最大15分の休憩を取る。
- (2) テクニカルタイムアウトを適用する。1・2セット目11点、3セット目8点。
- (3) 試合前練習については、第1試合のみ10分間の練習時間を設定するが、2試合目以降は記録員の集計終了後5分間の練習とする。この計時は、審判チームが行う。
- (4) 監督は、試合を妨害しない限り自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウオームアップエリアまでのフリーゾーン内において立ちながらも歩きながらも選手に指示を出すことができる。但し、ラリー中はベンチに座らなければならない。
- (5) 競技エリアには、登録された選手・役員以外は入ることができない。
- (6) 汗によるボール及びユニフォームの交換（セット間）は、そのつど審判に申し出ること。
- (7) 試合開始前、タイムアウト、テクニカルタイムアウト、セット間は、チームでモップを掛けてもよい。選手が少ない場合はベンチスタッフがモップを掛けてもよい。

3 服装について

- (1) ベンチスタッフはジャケット又は統一された服装でなければならない。但し、Tシャツ・短パンは認めない。
- (2) 監督、コーチ、マネージャー章は、必ず左胸に漬けること。また、指導者資格を証明するものを試合時は胸に掲げていなければならない。
- (3) 小学生がベンチスタッフに入る場合、Tシャツ・短パンを認める。色は、他のスタッフと違ってよい。
- (4) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用する。ただし、違うユニフォームが用意できない場合は、男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けるか、またはソックスの色などでひと目で判別できるようにすること。

4 ベンチへの持込み物について

- (1) ドリンクケース、救急箱、上着入れ等試合に関するもの以外の持込みは認めない。
- (2) 飲料水には、スクイズボトルを使用して下さい。
- (3) キャンプカートは安全面、屋外の汚れを入れない観点から使用禁止。
- (4) うちわ類は持ち込んでもよいが、使用はタイムアウト時のみ。（デカうちわは禁止）
- (5) ボールカゴ等大きなものは、ウオームアップエリア又はゲームエリア外に置くこと。

5 応援について

- (1) 自チームの試合時は、コート後方の観覧席1列目に移動して応援を行ってもよい。
- (2) 鳴り物やメガホンを使用した応援は禁止。
- (3) 審判やラインジャッジの判定に対する批判は絶対にしないこと。
- (4) 応援幕は各チーム1枚とし、非常口の案内を隠す位置への貼り付けは禁止します。